

使用方法

A-dec 300

デリバリーシステム



a|dec®

著作権

© 2021 A-dec Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec Inc.は、本書の商品性や特定目的適合性に関する暗黙的保証を含むがこれらに限定されない、いかなる保証も行わないものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本書の情報は、通知なく変更される場合があります。本書について不適切な記載を見つけた場合には、書面にて当社までご連絡ください。A-dec Inc.は、本書に誤りが無いことを保証するものではありません。

本書のいかなる部分も、A-dec Inc.の書面による事前許可なくして、電子的もしくは機械的を問わず、いかなる形式や方法であっても複写、改ざん、提供してはなりません。これには、写真複写、記録、何らかの情報蓄積や情報検索方式などが含まれます。

登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec Inspire、Cascade、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、Radius、およびreliablecreativesolutionsは、米国およびその他の国におけるA-decまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 500、A-dec 400、A-dec 300、A-dec 200、EasyFlexもA-dec Inc.の登録商標です。本書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号およびアイコンには、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号やアイコンの使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から書面による明示的な許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報とA-decの保証については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号(P/N)86.0221.05）に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。

製品サービス

製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。点検の詳細や正規販売代理店の所在地については、A-decにお電話いただくか(米国またはカナダ:1.800.547.1883、その他:1.503.538.7478)、www.a-dec.comを参照してください。

対象機種およびバージョン

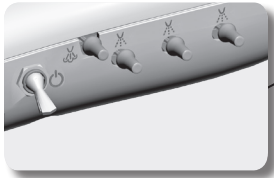
機種	バージョン	説明
332/333 336/342	A	デリバリーシステム
334/335	A/B	デリバリーシステム

内容マップ

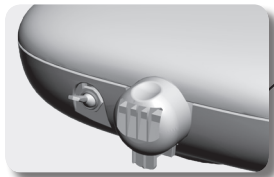
タッチパッド..... 6



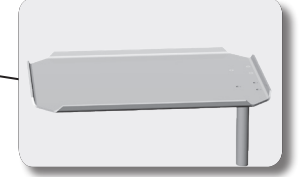
マスターオン/
オフ切替スイッチ..... 2



オイルコレクター..... 22



トレイホルダー..... 19



フレックス
アーム..... 5, 17, 20



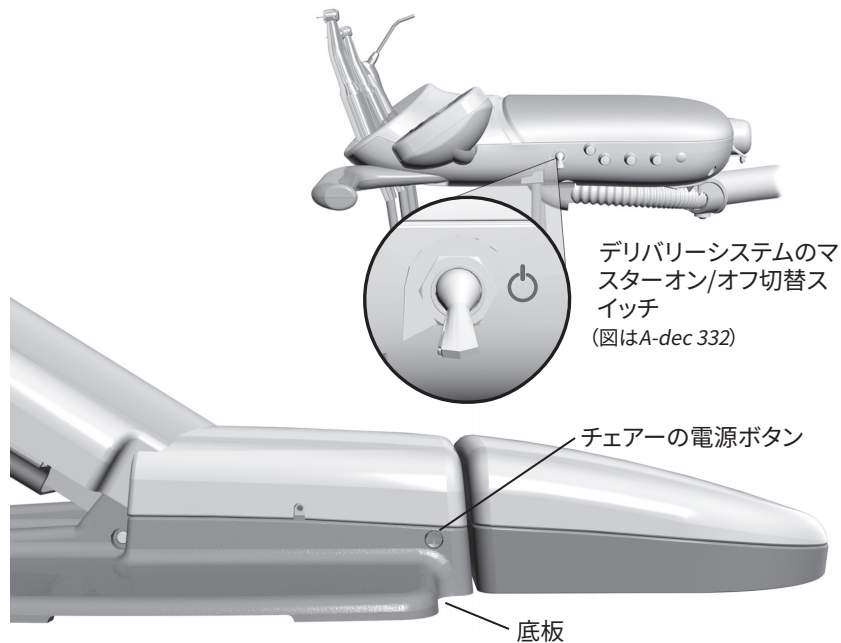
ウォーターボトル..... 23



操作/調節	2
クリーニング/保守	22
仕様.....	26

操作/調節

電源オン/オフ



注 A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。詳しくは、23ページの「ウォーターラインの維持管理」を参照してください。

マスターオン/オフ切替スイッチ

マスターオン/オフ切替スイッチでシステムの空気、水、電源をオンにします。システムの電源が入らない場合は、チェアの電源ボタンを確認してください。チェアの電源がオンになっていないと、マスターオン/オフ切替スイッチによるシステム電源の制御はできません。

電源をオフにする場合

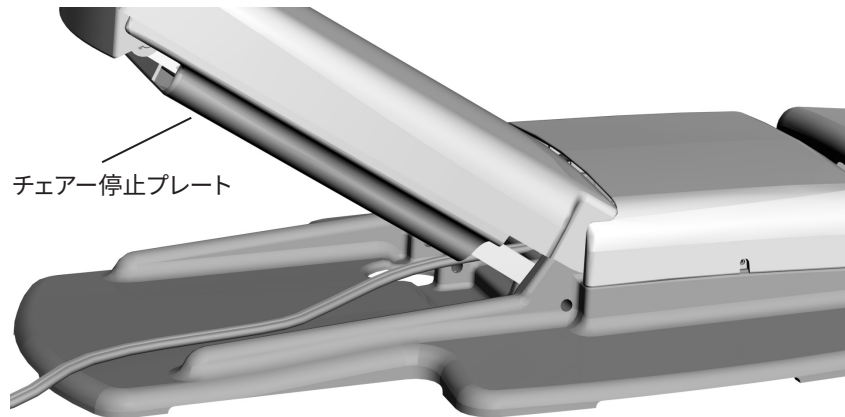
省エネ対策と空気漏れ防止のため、1日の診療後や長時間使用しない際には電源をオフにしてください。

タッチパッドとステータスライト

システムに電源が入り、使用準備が完了すると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅している場合は、安全機能によりチェアの動きが妨害されている可能性があります。詳しくは、3ページの「チェアの安全機能」を参照してください。

タッチパッド機能の詳細については、6ページの「タッチパッドコントロール」を参照してください。

チェアの安全機能



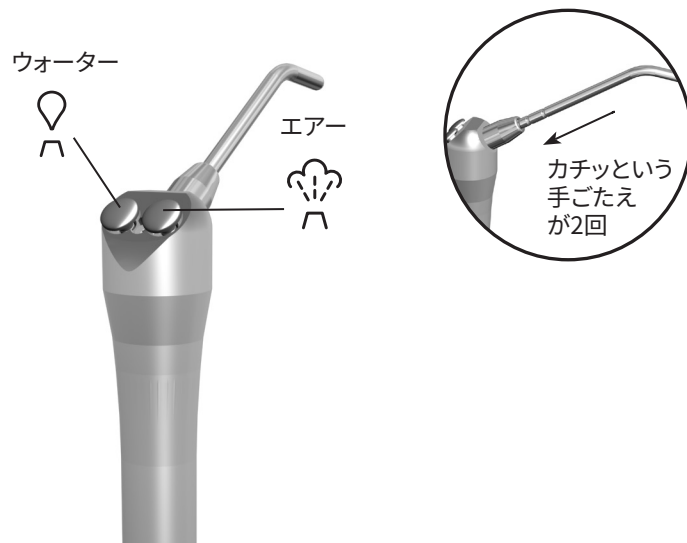
A-decデンタルチェアとシステムには、チェア停止プレートなどの安全機能が搭載されており、チェアの動きが停止したり、チェアを動作できないことがあります。チェアの動きが妨害される場合は、次のような原因が考えられます。

- チェアや接続モジュールの下に障害物がある。
- フットコントロールディスクやレバーが押されている。
- ハンドピースがホルダーに正しくセットされていない。

チェアが不意に停止したり動かない場合

上記のような状況になっていないか確認し、問題を解決してください。障害物が原因で下方向に動かない場合は、タッチパッドかフットスイッチを使用してチェアを上げ、障害物を取り除きます。

オートクレーブシリンジ

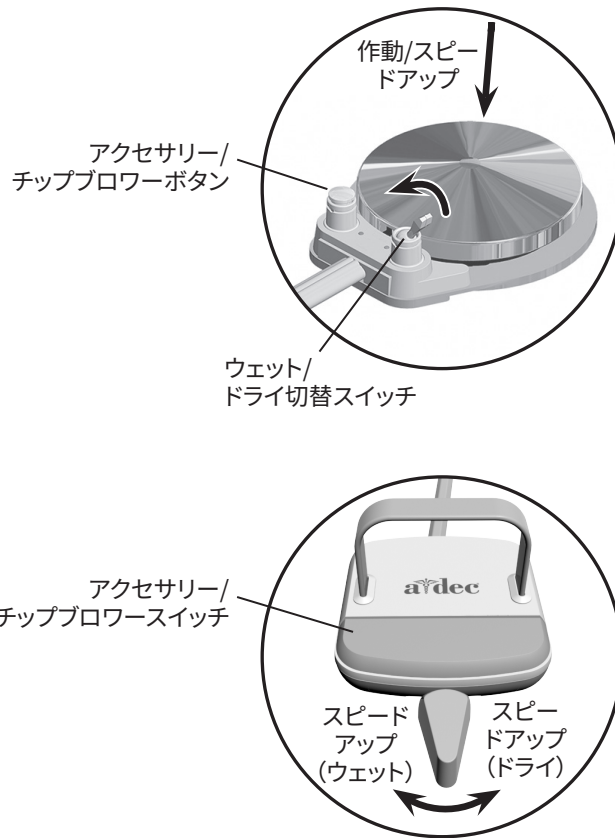


A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。



重要 シリンジの使用方法および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」を参照してください。

ハンドピースの起動と操作



ハンドピースを起動するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げるかホィップを前方に引き出します。ハンドピースを目的どおりに操作するには、フットコントロールを使用します。

コントロール	操作	手順
ディスクフットコントロール	ハンドピースを作動させる。	ディスクを踏みます。スピードを上げるには踏み込みます。
	水冷却を切り替えてハンドピースを作動させる。	ウェット操作の場合はウェット/ドライ切替スイッチを青い点の方向に移動し、ドライ操作の場合は青い点と反対方向に移動します。その後でディスクを踏みます。
	オプションのアクセサリまたはチップブローを作動させる。	アクセサリ/チップブローのボタンを押します。*
	口腔内カメラを操作する。	ディスクを踏んで画像を取り込みます。*
レバーフットコントロール	水冷却を使用してハンドピースを作動させる。	レバーを左に移動します。スピードを上げるには、さらに移動します。
	水冷却を使用せずにハンドピースを作動させる。	レバーを右に移動します。スピードを上げるには、さらに移動します。
	オプションのアクセサリまたはチップブローを作動させる。	アクセサリ/チップブロースイッチを押します。*
	口腔内カメラを操作する。	レバーを右または左に動かし、画像を取り込みます。*

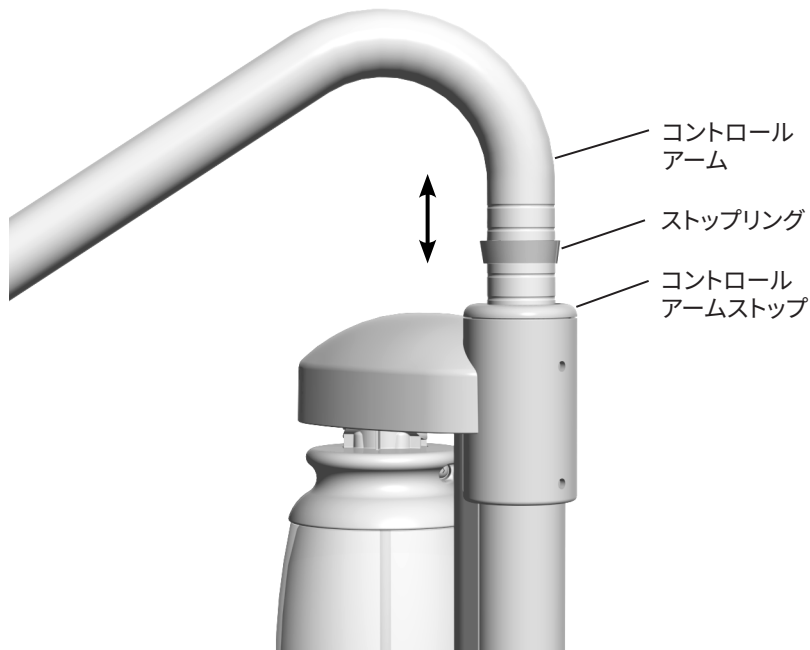


注 レバーフットコントロール機能は、反転させることができます(ドライにするには左方向に変更、ウェットにするには右方向に変更。ただし、この作業は技術者が行います)。詳細はA-dec 取扱店にお問い合わせください。

* 統合A-decアクセサリの操作や構成に関するご質問は、A-decの正規販売代理店にお問い合わせください。

ハンドピースの冷却調節については、15ページを参照してください。

コントロールヘッドの位置決め



フレックスアームブレーキ (332/333/334/335デリバリーシステム)

均衡フレックスアーム搭載システムでは、統合ブレーキにより、コントロールヘッドの縦方向の位置が維持されます(付加重量1.8 kg(4ポンド)まで)。ブレーキによって横方向の動きが制限されることはありません。コントロールヘッドの高さを調節するには:

1. ボタンを押し続けている間、ブレーキが外れるので、コントロールヘッドの位置を決めます。
2. ボタンを離すとブレーキがかかります。

手動による高さ調整 (336デリバリーシステムのみ)

手動で高さを調節できるシステムでコントロールヘッドの高さを調節するには:

1. コントロールアームを持ち上げます。



注 コントロールアームの高さ調整範囲は127 mm(5インチ)です。

2. ストップリングを目的の高さの溝までスライドさせます。
3. コントロールアームとストップリングをコントロールアームストップまで下げます。

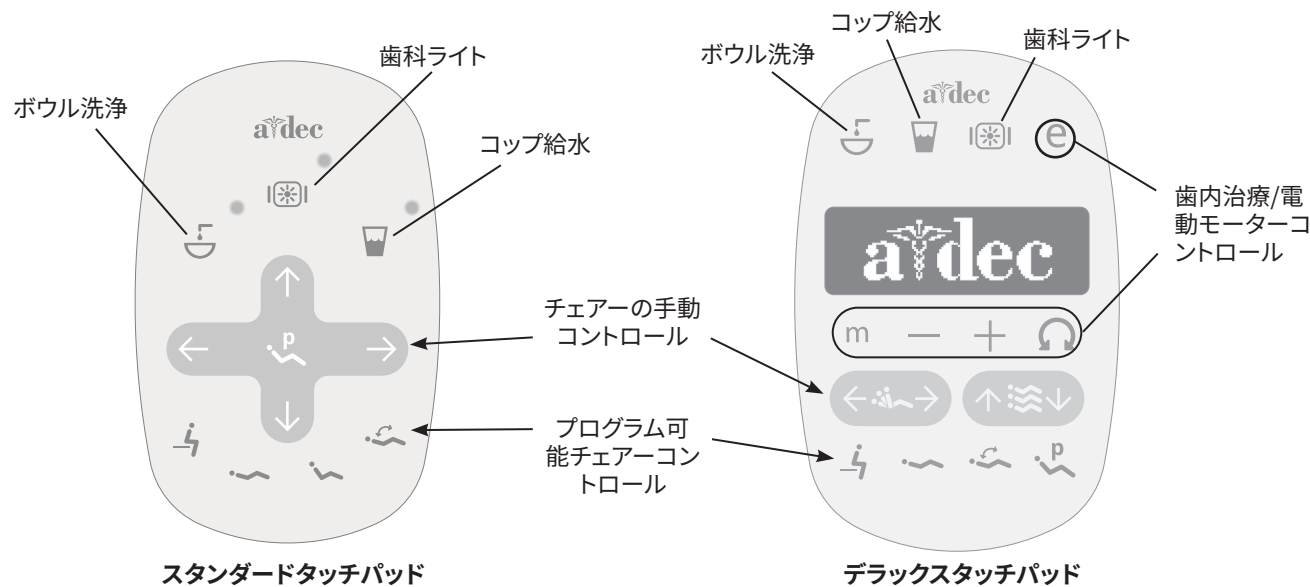
タッチパッドのコントロール



A-decのタッチパッドとフットスイッチでは、チェアを同じように動かすことができます。フットスイッチのコントロールについては、デンタルチェアの使用方法を参照してください。

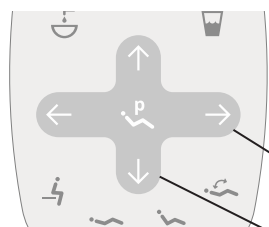
タッチパッドの基本機能

A-dec 300システムには、スタンダードタッチパッドかデラックスタッチパッドまたはその両方が付属することがあります。スタンダードタッチパッドでは、チェア、スピットン、歯科ライトの機能を操作します。デラックスタッチパッドには電動モーターの機能が追加されており、その他の臨床用器具も統合されています。両方のタッチパッドには、手動コントロールとプログラム可能コントロールがあります。

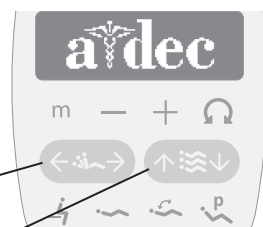


タッチパッドのコントロール (続き)

スタンダードタッチパッド



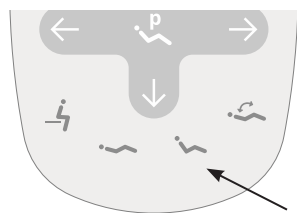
デラックスタッチパッド



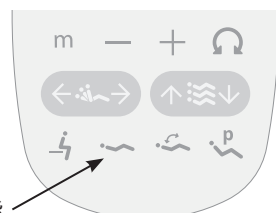
チェア
の背も
たれ

チェア
ベース

スタンダードタッチパッド



デラックスタッチパッド



プログラム可能
チェアボタン

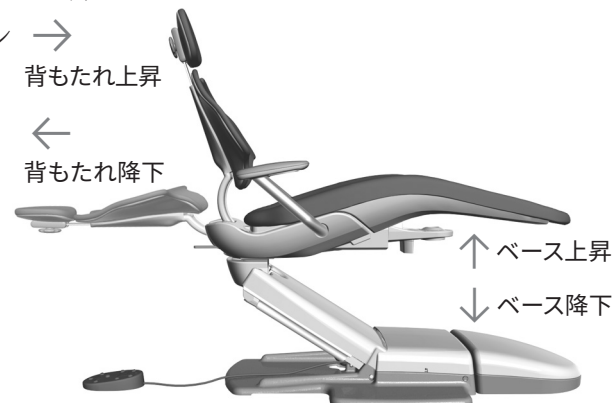


警告 患者が着席した後で安全を確認してから、手動でチェアを操作するか、プログラム可能チェアコントロールを使用してください。チェアの稼働中は患者から目を離さないでください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。

プログラムされた動作中にチェアを停止するには、フットスイッチまたはタッチパッドにあるいずれかのチェアポジション設定ボタンを押します。

チェアの手動コントロール

チェアが希望のポジションになるまで、矢印ボタンを押し続けます。水平方向の矢印ボタンでは、チェアの背もたれを上げ下げできます。垂直方向の矢印ボタンでは、チェアベースを上げ下げできます。



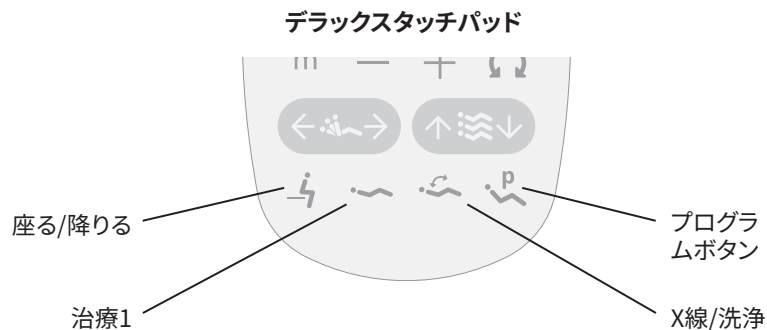
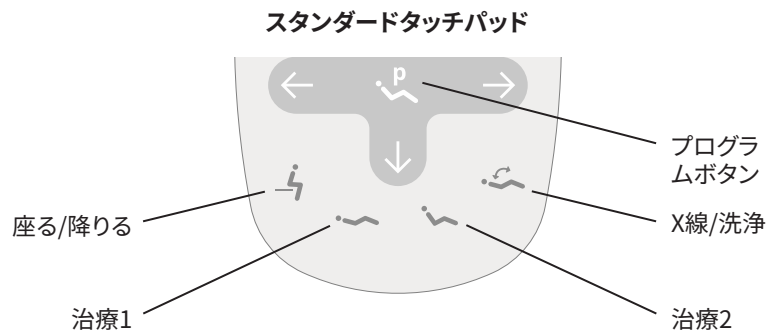
プログラム可能チェアコントロール

プログラム可能ボタンを押して放し、チェアをプリセットポジションに移動します。これらのボタンは、次のように初期設定されています。

アイコン	ポジション	初期設定
	座る/降りる	チェアを患者の着席/離席の位置に合わせます。
	治療1	チェアのベースと背もたれを下げます。
	治療2	チェアのベースを下げ、背もたれを少し上げます (スタンダードタッチパッドのみ)。
	X線/洗浄	チェアをX線または洗浄のポジションに動かします。もう一度押すとチェアを前のポジションに動かすことができます。

注: タッチパッド上の記号はA-dec Inc.が所有権を保有しています。

タッチパッドのコントロール (続き)



座る/降りる、治療1、治療2*の各ボタンのプログラム変更

座る/降りるボタンと治療ボタン(、、)*にプリセットされているチェアポジションを変更するには:

1. 手動操作でチェアを希望のポジションに調節します。
2. または、**P**を押して放します。ビーブ音が1回鳴り、プログラムモードがオンになったことを知らせます。
3. プログラム内容を変更するチェアポジションボタン(、など)を5秒以内に押します。ビーブ音が3回鳴り、新しい設定がプログラムのメモリーに記憶されたことを知らせます。

*注: デラックスタッチパッドには、治療2のボタンはありません。

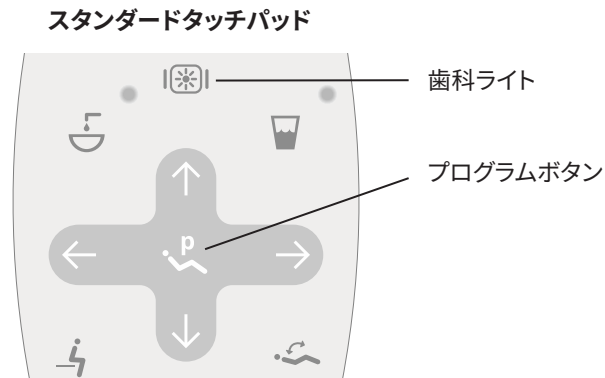
X線/洗浄ボタンのプログラム変更

X線/洗浄ボタン(、)は、チェアの背もたれを直立させて患者をまっすぐに座らせ、レントゲン撮影や洗浄がしやすいようにします。、ボタンをもう一度押すと、チェアが元の位置に戻ります。

、は、プログラム可能なその他のチェアプリセットボタンと同様の方法でプログラム変更できます。機能を変更するには:

1. **P**と、を同時に3秒間押します。
 - ビーブ音1回は、、が別のプログラム可能チェアプリセットボタに設定されたことを表します。
 - ビーブ音3回鳴は、、がX線/洗浄プリセットに設定されたことを表します(X線/洗浄と以前のチェアポジションとの間で切り替わります)。
2. 、を別のプログラム可能ボタンに変更して、別のチェアポジションを割り当てる場合は、上記の「座る/降りる、治療1、治療2*の各ボタンのプログラム変更」の手順に従ってください。

タッチパッドのコントロール (続き)



歯科用ライト自動オン/オフ

自動オン/オフ機能により、チェアが治療ポジションになると自動的にA-dec 歯科用ライトが点灯するようになっています。

← または → を押すと、歯科用ライトが消灯し、チェアがプリセットポジションに移動します。

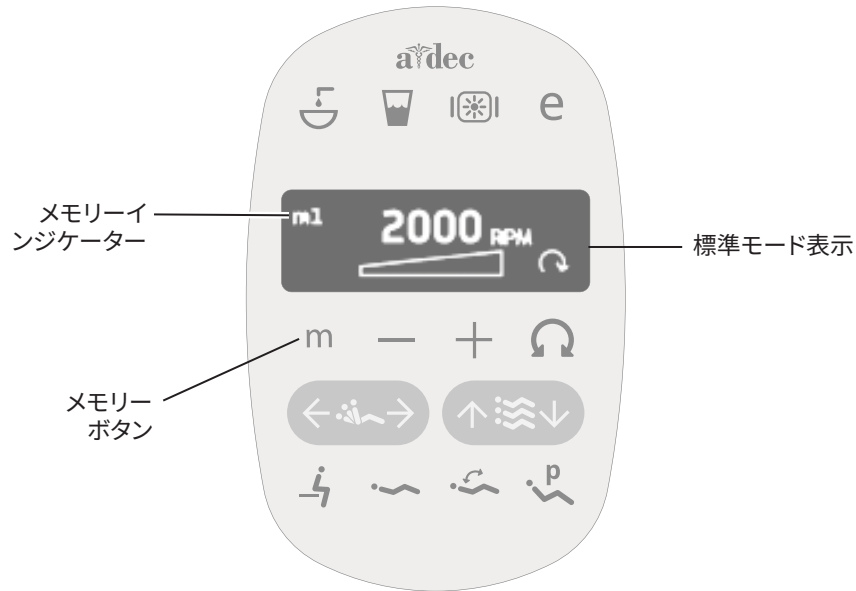
自動オン/オフ機能を無効にするには、ビープ音が1回鳴るまで、プログラムボタン ← P → と I(*) を同時に3秒押します。

自動オン/オフ機能を有効にするには、ビープ音が3回鳴るまで、プログラムボタン ← P → と I(*) を同時に3秒押します。



重要 歯科用ライトの機能に関する詳細は、歯科用ライトの使用方法を参照してください。

電気ハンドピースの設定 (デラックスタッチパッドのみ)





標準モード

電動モーターを起動するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げます。タッチパッドスクリーンには、最後にハンドピースを使用したときの設定が表示されます。標準モードの場合、電動モーターに対して次の4つのプリセット速度が初期設定されています。

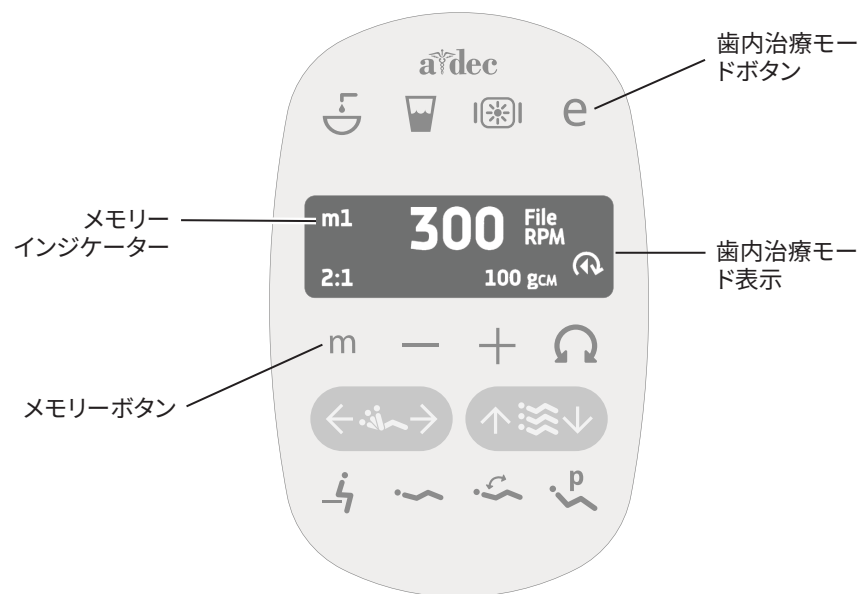
メモリー設定	初期設定のプリセット速度
m1	2,000 rpm
m2	10,000 rpm
m3	20,000 rpm
m4	36,000 rpm

これらのメモリー設定はプログラムし直し、独自のプリセット速度を適用することができます。ハンドピースごとに合計8つのカスタム設定を保存することが可能です(標準モードで4つ、歯内治療モードで4つ)。

ハンドピース設定をプログラムするには:

1. タッチパッドスクリーンに希望のRPM設定が表示されるまで、—または+を押します。
2.  を押して、この設定をメモリーに保存します。ビープ音が1回鳴ります。
3. mを押して、m1 から m4 のメモリー設定を表示します。希望のメモリー設定が表示されたら、 を押します。セットアップが完了すると、ビープ音が3回鳴ります。

電気ハンドピースの設定 (デラックスタッチパッドのみ) (続き)



歯内治療モード

ハンドピースの回転速度調節に加え、歯内治療モードでは、特定のファイルや希望のハンドピースの動きに合わせて設定を変更できます。タッチパッドスクリーンのアイコンは、該当する設定をそれぞれ示します。










注 特定のファイルに関する回転速度制限やトルク制限については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。

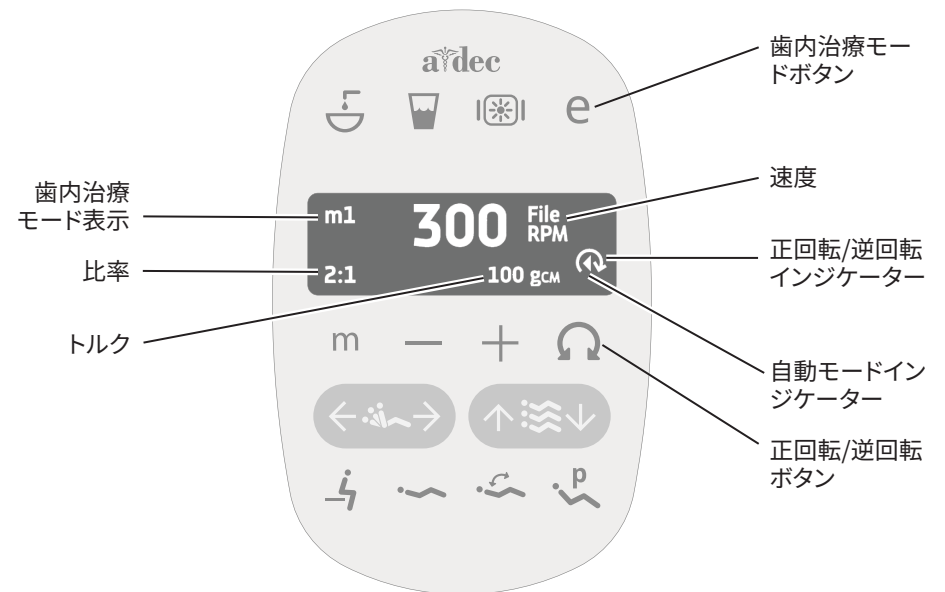
ハンドピース設定をプログラムするには:

1. ハンドピースをホルダーから取り上げます。
2. タッチパッドスクリーンに歯内治療モードが表示されていない場合は、**e**を押します。
3. 歯内治療モードの設定を変更するには、**—**または**+**を押します。白いリバースビデオボックスがタッチパッドスクリーンに表示されます。
4. チェアポジションボタンを使って、タッチパッドスクリーンの設定間を移動します。
5. **—**または**+**を押して、希望の設定に変更します。
6. **⏏**を押して、回転速度制限、トルク制限、比率の設定をメモリーに保存します。ピープ音が1回鳴ります。
7. **m**を押して、**m1** から **m4** のメモリー設定を表示します。希望のメモリー設定が表示されたら、**⏏**を押します。セットアップが完了すると、ピープ音が3回鳴ります。

電気ハンドピースの設定 (デラックスタッチパッドのみ) (続き)

歯内治療モードにおけるタッチパッドスクリーンのアイコン

アイコン	設定	説明
	速度	ファイルの速度制限の設定値。詳細については、ファイルメーカーにお問い合わせください。
	トルク	ファイルのトルク制限の設定値。詳細については、ファイルメーカーにお問い合わせください。
	トルク単位	ニュートンセンチメートル (N・cm) とグラムセンチメートル (g・cm) を切り替えます。1つのハンドピースでこの設定を変更すると、すべてのハンドピースの設定が変更されます。 注: 1 N・cm = 102 g・cm.
	比率	ハンドピースの比率を設定します。詳細については、ハンドピースメーカーにお問い合わせください。
	自動モード	1つのハンドピースでこの設定を変更すると、すべてのハンドピースの設定が変更されます。自動モードインジケータは、正回転/逆回転インジケータ内に表示されます。
	自動停止	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止します。
	自動リバース	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止してから方向が反転します。
	自動フォワード	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターが停止し、逆回転してから正回転に戻ります。






正回転/逆回転ボタン

正回転/逆回転ボタンで電動モーターの回転方向を切り替えます。初期設定では、ハンドピースをホルダーに戻したとき、またはシステムの電源を切ったときには、ハンドピースが正回転ポジションになるように設定されています。逆回転モードでは、スクリーンアイコンが点滅し続けます。

電動ハンドピースの操作 - Adaptive/往復歯科治療機能

往復モードの設定

アイコン	設定	説明
	往復モード	ファイルは負荷がかかるまで回転します。ファイルは、通常の回転を再開する際、負荷がなくなるまで往復運動を実行します。スクリーン上の往復運動インジケータに、このモードが使用中であることが表示されます。この設定を変更した場合、変更内容は往復運動のメモリープリセットすべてに適用されます。
	TF Adaptive	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、時計回り(右回り)に回転するKerr® TF™ Adaptive運動ファイル用です。Kerr TF Adaptiveモードは常に8:1の比率に設定されます。
	ファイル 往復 右	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、時計回り/右回りに回転する往復ファイル用です。8:1の比率が推奨されます。3:1と1:1の比率も使用可能です。
	ファイル 往復 左	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、反時計回り/左回りに回転する往復ファイル用です。8:1の比率が推奨されます。3:1と1:1の比率も使用可能です。



警告 往復運動に使用されるファイルは、トルクが3 N-cmで、最大速度が600 rpm (最小⁻¹)であることを確認してください。



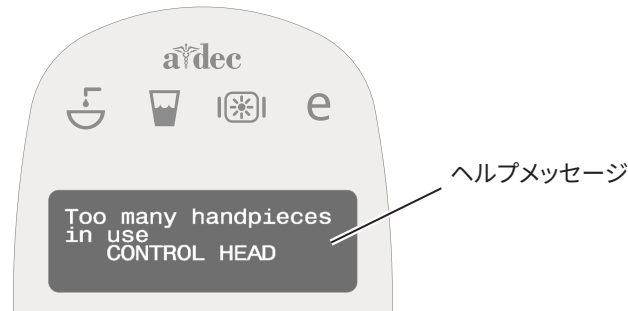
注 ファイルが往復運動を開始する際、最初に切削方向に回転し、続いて反対方向の往復運動に切り替わります。往復運動は、モーターへの負荷を軽減し、ファイルが詰まるのを防止します。切削方向の動きは、反対方向の動きより大きくなります。



注 A-decでは、トルクを最大の精度に維持するために、KaVo® ハンドピースを使用されることを推奨しています。

KerrおよびTFはKerr Corporationの米国における登録商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。KaVoはKaVo Dental GmbHの米国における登録商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。

タッチパッドのヘルプメッセージ



デラックスタッチパッドのスクリーンには、障害が発生した操作のヘルプメッセージが表示されます。ヘルプメッセージが表示されたら、保守が必要になったときのために、スクリーンに表示されているメッセージおよび実行中の機能を書き留めておいてください。ヘルプメッセージに関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。

ハンドピースとアクセサリーのその他の設定

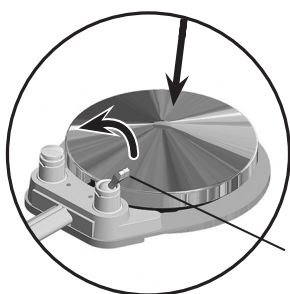
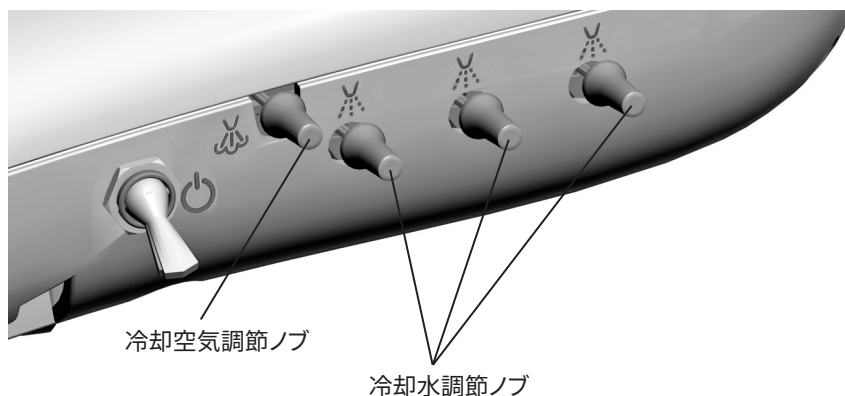
ハンドピースとアクセサリーの次の設定を変更する場合は、A-decの正規販売代理店にお問い合わせください。

- **Auto-Off Delay** (オートオフ) – フットコントロールを放した場合に、ハンドピースのライトを点灯したままにする時間を決めます。初期設定は5秒です。
注：一部のバージョンのモーターには使用できない場合があります。
- **On When Selected** (選択時に点灯) – ホルダーからハンドピースを取り上げたときにハンドピースのライトを点灯するか消灯したままにするかを指定します。初期設定はオンです。
- **On in Endo** (歯内治療モード時に点灯) – 歯内治療モードが選択しているとき、ハンドピースのライトを点灯するか消灯するかを指定します。初期設定はオフです。過熱を避けて電球の寿命を延ばすため、この初期設定をお勧めします。
- **Ultrasonic Colors** (超音波器具の色分け) – Acteon超音波器具の場合は、色分けされたティップカテゴリーをオンにするかオフにするかを指定します。初期設定はオンです。
- **Voltage Adjustment** (電圧調節) – ハンドピースポジションごとにライトの出力電圧をカスタマイズできるようにします。初期設定は3.2 VDCです。

ハンドピースの冷却調節



注意 この手順の実行中、水または空気の流れを完全に止めようとししないでください。調節ノブは、流れを完全に止めるようには設計されていないため、力を入れすぎるとコントロールブロックが損傷することがあります。



ディスクフットコントロール



レバーフットコントロール

デリバリーシステムの冷却空気ノブでは、すべてのハンドピースポジションへのエアフローを同時に調節します。それぞれの冷却水ノブでは、単一ポジションへのウォーターフローを調節します。次の手順に従って、ハンドピースの冷却剤噴霧を調節してください。

1. 調節する各ハンドピースにバーを挿入します。
2. 冷却空気の流れが止まるまで、冷却空気調節ノブを時計回りに回します。
3. ハンドピースをホルダーから持ち上げるかホイップを前方に引き出し、次のうちいずれかを行います。
 - ディスクフットコントロールの場合：ウェット/ドライ切替スイッチを水(青い点の方向)に動かして、ディスクを最後まで踏み込みます。
 - レバーフットコントロールの場合：レバーを左端まで動かします。
4. 調節するハンドピースポジションの冷却水調節ノブを探し、冷却水の流れが止まるまで時計回りに回します。
5. ハンドピースヘッドのすべてのウォーターポートから水滴が噴出するまで、冷却水調節ノブを反時計回りにゆっくりと回します。ハンドピースをホルダーに戻します。
6. 各ハンドピースで、上記のステップ3から5を繰り返します。
7. システムの冷却空気を設定するには、ハンドピースをホルダーから持ち上げるか、ホイップを前方に引き出します。
8. バーの切断面で目的の噴霧になるまで、冷却空気調節ノブを反時計回りに回します。



注意 空気冷却の出力を上げた後は、ハンドピースの冷却調節ノブを回し続けしないでください。ノブの軸がフローコントロールから外れてしまうことがあります。

9. 冷却水がさらに必要となる場合は、ステップ5で必要に応じて水の出力を上げます。

ハンドピースの駆動空気圧の調節



一と十を同時に押すと、デラックスタッチパッドスクリーンで駆動空気圧を確認できます。スタンダードタッチパッドを使用している場合、または駆動空気の圧力をより正確に測定する場合は、ハンドピース管に接続するハンドピース圧力ゲージ(A-dec部品番号(P/N)50.0271.00)を使用してください。

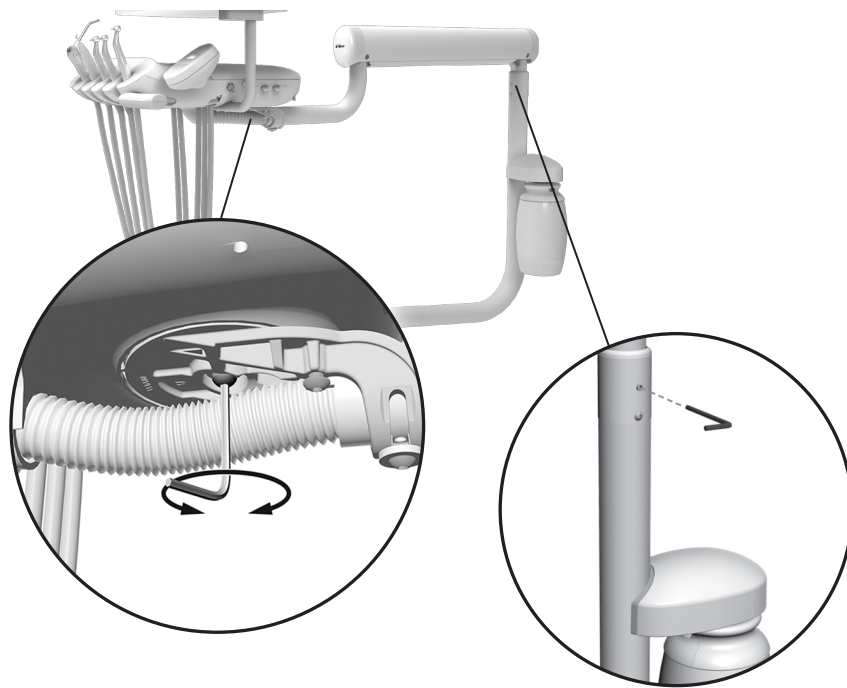
ハンドピースごとに駆動空気圧を調節するには:

1. 7/64インチの六角レンチを使用して、コントロールヘッドカバーのネジを外します。カバーを取り外し、駆動空気の圧力コントロールを見つけます。
2. ホルダーからハンドピースを取り出します。または、ホイップを前方に引き出します。
3. 次のうちいずれかを行います。
 - ディスクフットコントロールの場合: ウェット/ドライ切替スイッチをドライの方向に動かし、ディスクを最後まで踏み込みます。
 - レバーフットコントロールの場合: レバーを右端まで動かします。
4. ハンドピースを作動させながら、デラックスタッチパッドの計測値またはハンドピースの圧力ゲージの動きを確認します。
5. ハンドピースのメーカーの仕様に従って、ハンドピースの駆動空気の圧力を調節します。圧力を下げるには調節キーを右に回し、圧力を上げるには調節キーを左に回します。



注意 メーカーの推奨値を超えると、損傷する危険性が高まり、ハンドピース部品の寿命が大幅に縮まることがあります。仕様で規定されている駆動空気圧の値については、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。

回転の調節

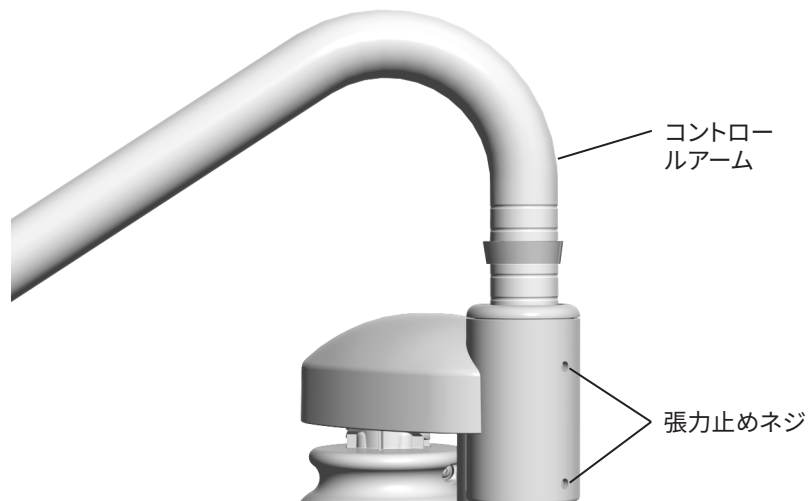


コントロールヘッド

コントロールヘッドが回転しにくい場合や、ゆるすぎる場合は、5/32インチの六角レンチを使って、コントロールヘッドの下にある張力調節ネジを締めたり緩めたりします。

フレックスアーム (332/333/334/335デリバリーシステム)

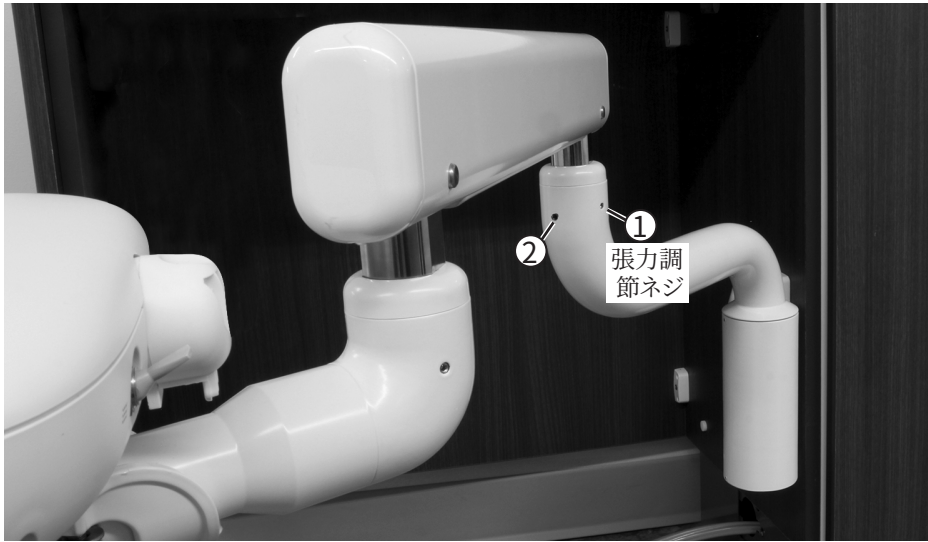
コントロールヘッドが左右にずれてしまう場合は、1/8インチのレンチを使って止めネジを締めたり緩めたりして、フレックスアームの回転張力を調節します。



コントロールアーム (336デリバリーシステムのみ)

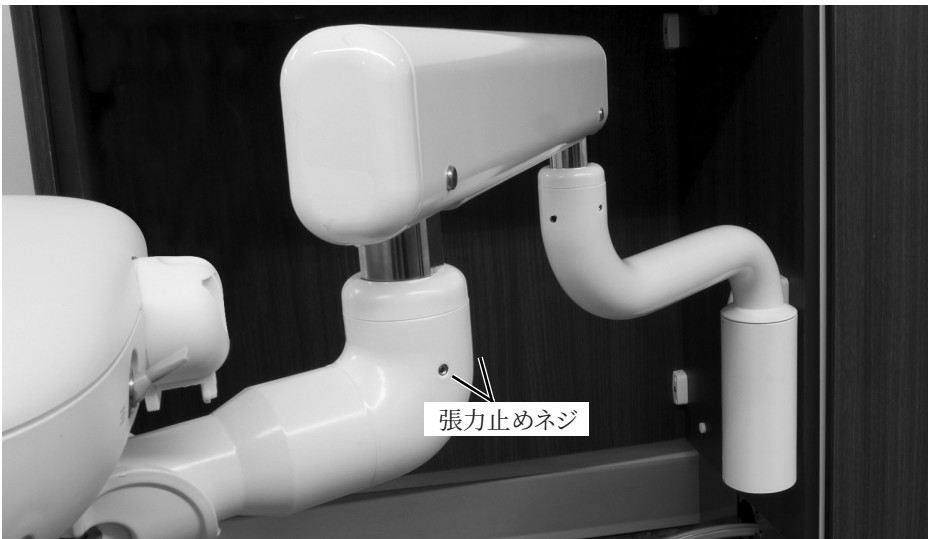
コントロールヘッドが回転しにくい場合や、緩すぎる場合は、3/32インチの六角レンチを使って、コントロールヘッドの下にある張力調節ネジを締めたり緩めたりします。時計回りに回すと、張力が強まります。

回転の調節 (続き)



フレックスアーム (342デリバリーシステムのみ)

1. 3/32インチの六角レンチを使用して、ネジの張力を調節します。ずれない程度にきつく、ある程度の力で回るくらいのゆるさが理想です。時計回りに回すと、張力が強まります。
2. 調節が完了したら、同じ六角レンチでもう1本のネジをしっかりと締めます。

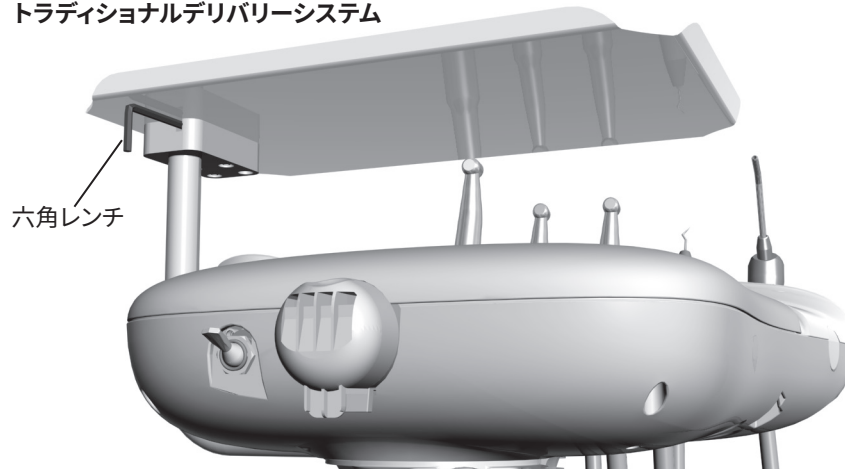


コントロールアーム (342デリバリーシステムのみ)

1. 3/32インチの六角レンチを使用して、2本の張力調節ネジを同程度の張力に調節します。時計回りに回すと、張力が強まります。

回転の調節 (続き)

トラディショナルデリバリーシステム



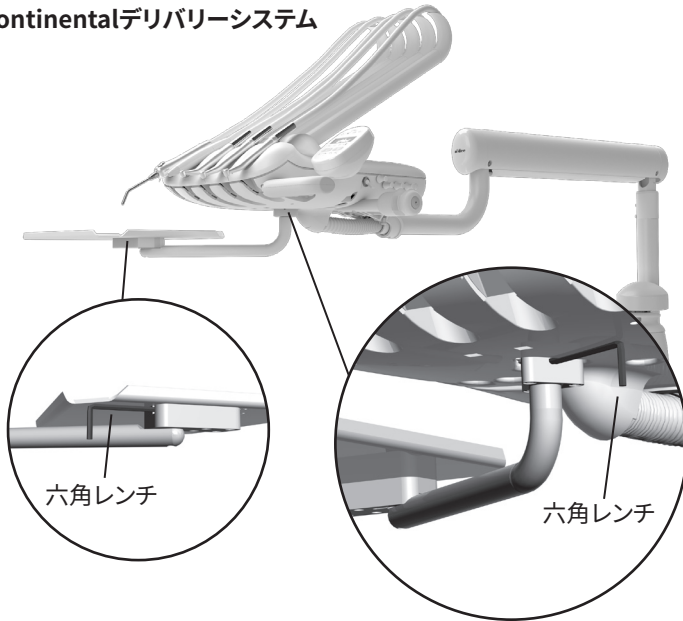
トレイホルダー

トレイホルダーが回転しにくい場合や、ゆるすぎる場合は、9/64インチの六角レンチを使って張力を調節します。

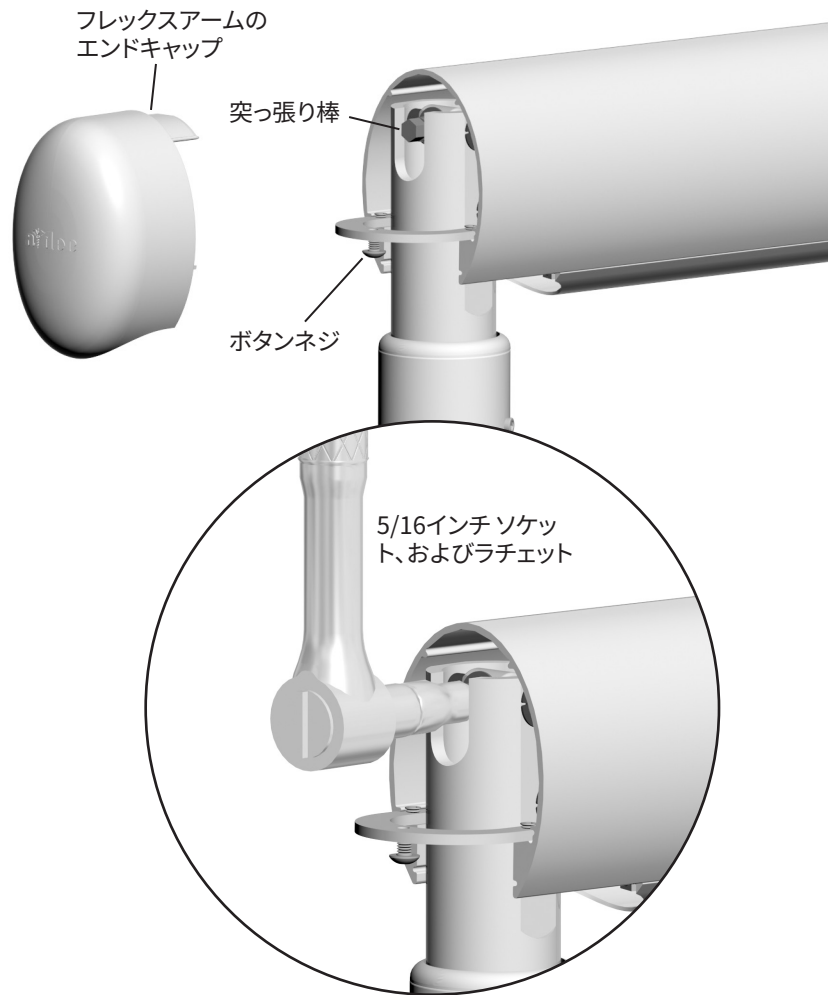
1. マウンティングブラケットに六角レンチを差し込みます。レンチがマウンティングブラケットの奥まで入るように、必要に応じてホルダーまたはアームを回転させます。
2. ブラケットを固定した状態で、トレイホルダーを右に回して締めるか、左に回して緩めます。

Continental®デリバリーシステムの場合は、コントロールヘッドの下とトレイホルダーの下に調節位置があります。

Continentalデリバリーシステム



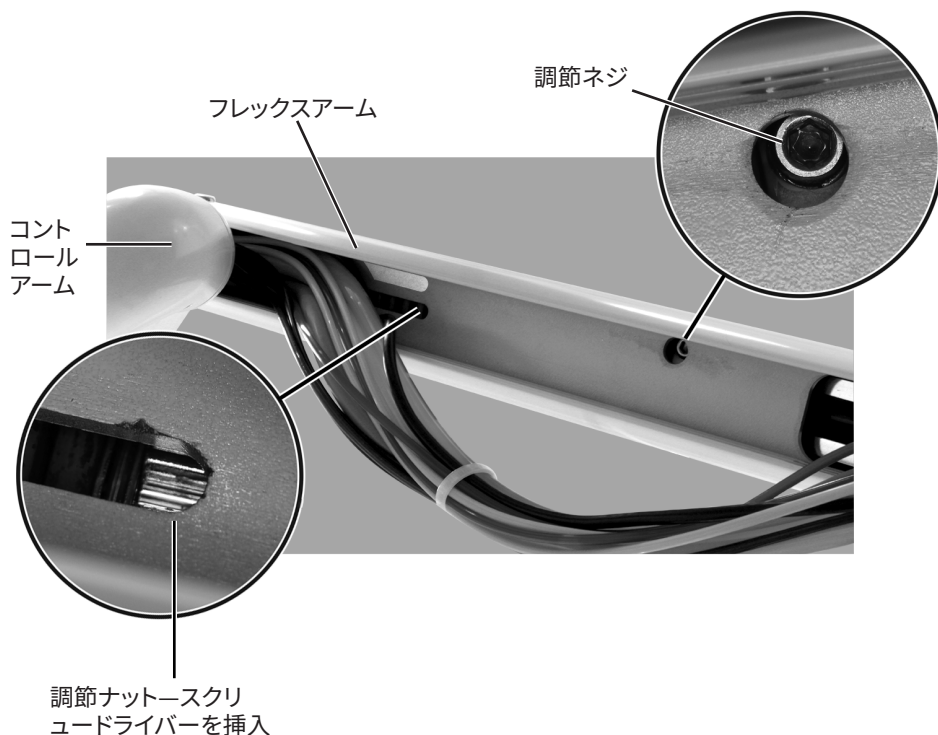
上下の調節 (332/333/334/335デリバリーシステム)



マスターオン/オフ切替スイッチがオフになっており、コントロールヘッドが高速で上下に動く場合は、以下の手順でフレックスアームのバネの張力を調整します。

1. マスターオン/オフ切替スイッチをオンにします。
2. 通常の操作に合わせてコントロールヘッドにハンドピースを取り付けたトレイをトレイホルダーにセットします。
3. フレックスアームが水平になるようにコントロールヘッドの位置を調整します。
4. 1/8インチの六角レンチを使用して、コントロールヘッドの一番奥にあるエンドキャップを固定するボタンネジを緩め、キャップを外します。
5. マスターオン/オフ切替スイッチをオフにします。
6. 5/16インチのソケットとラチェットを使用して、マスターオン/オフ切替スイッチをオフにした状態で、コントロールヘッドがゆっくりと上昇するまでフレックスアームの突っ張り棒を調整します。
 - コントロールヘッドが高速に上昇する場合は、突っ張り棒を反時計回りに回します。
 - コントロールヘッドが下に動く場合は、突っ張り棒を時計回りに回します。

フレックスアームの均衡 (342デリバリーシステムのみ)



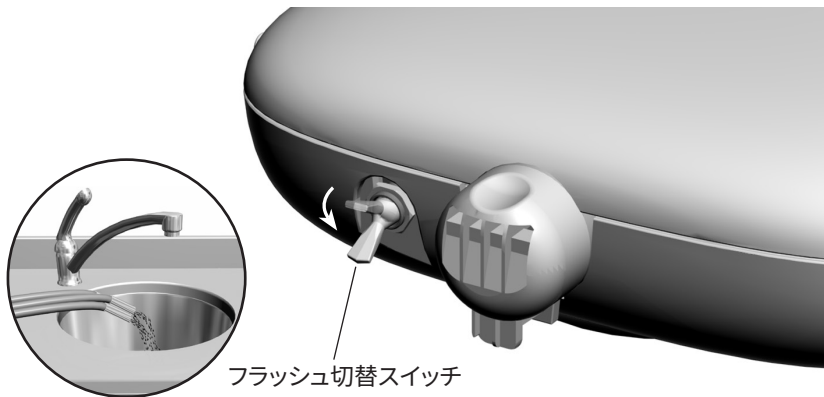
1. コントロールヘッドに通常使用時の荷重をかけます。ハンドピースを取り付けます。トレイホルダーがある場合は、器具を使ってトレイをトレイホルダーに取り付けます。
2. コントロールヘッドを一番下のポジションに移動します。
3. この段階で、コントロールヘッドがずれないか確認してください。
4. フレックスアームの下にあるカバーを外します。
5. フレックスアームの下に手が届くよう、ハンドピース管に十分なゆりみがあることを確認します。
6. フレックスアームを上げ、次の部品へのアクセスを確保します。
 - 調節ナット: コントロールヘッドの重量に合わせて均衡を保つバネ。
 - 調節ネジ: コントロールヘッドの縦方向位置を維持する摩擦機構。
7. 均衡を調節するには、スクロイドドライバーで調節ナットの締め付けを調節します。
 - コントロールヘッドが上にずれる場合は、反時計回りに回転。
 - 下にずれる場合は、時計回りに回転してください。
8. 調節が完了したら、アームを完全に上げた状態と下げた状態にし、各ポジションでコントロールヘッドをリリースします。フレックスアームがいずれかの方向にずれる場合は、5/32インチの六角レンチで調節ネジを締めてください。



注意 摩擦機構の破損につながるため、調節ネジは締めすぎないように注意してください。

クリーニング/保守

ハンドピース管



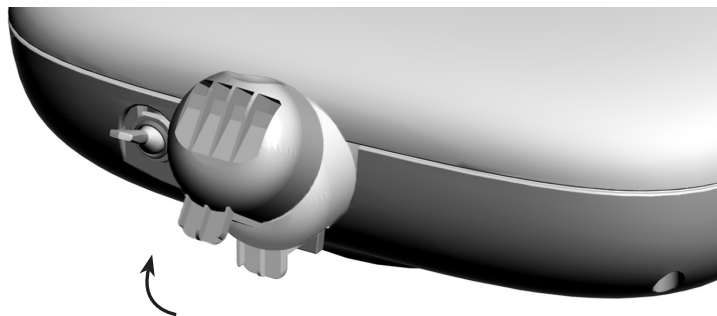
フラッシュ切替スイッチを使用して、ハンドピース管に大量の水を流すことができます。患者の治療を終了するごとに管をフラッシュするには:

1. ハンドピースを外します。
2. 冷却水を使うハンドピース管を束にして、シンク、スピットンまたは洗面器の上で持ちます。
3. フラッシュ切替スイッチを20～30秒押し続けます。



注 ハンドピース管(空気および水供給ライン)はすべて、各地の規制に従ってフラッシュ洗浄してください。規制がない場合は、1日の診療開始前と各治療後に20～30秒以上フラッシュ洗浄します。

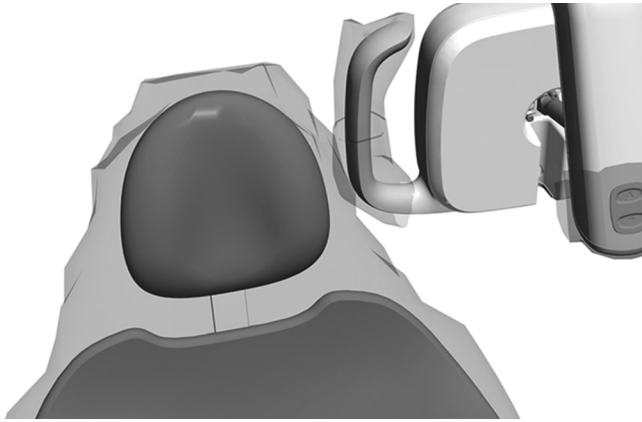
オイルコレクター



通常に使用している場合、デリバリーシステムのオイルコレクターは週1回、頻繁に使用している場合はより頻繁に保守点検します。保守点検方法:

1. コントロールヘッドからオイルコレクターカバーを外し、古いガーゼを破棄します。フォームマフラーは外さないでください。
2. 新しいガーゼパッド(51 mm x 51 mm [2 インチ x 2 インチ])を四つ折にし、カバーの内側に入れます。
3. オイルコレクターのカバーを元に戻します。

バリア保護



注 バリアの適切な使用および廃棄方法については、バリアメーカーの取扱説明書を参照してください。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは、器具などの無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA) の医薬品適正製造基準 (CGMP) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関する各地の規制に従ってください。



重要 (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の) 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、A-dec器具滅菌取扱説明書 (P/N) 85.0696.05) を参照してください。

ウォーターラインの維持管理



専用ボトル

A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。

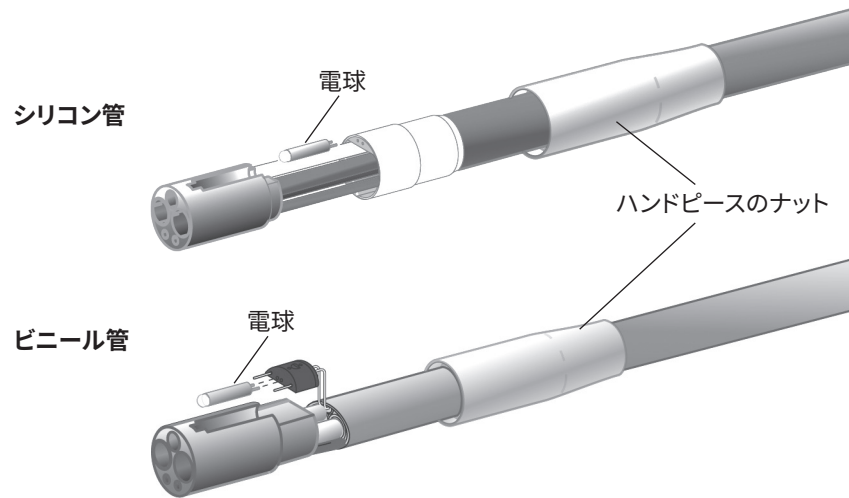
また、ウォーターラインの継続的な維持管理として、A-dec ICX®ウォーターライン用タブレットを常時使用し、歯科治療ユニットの水質の定期チェックとショッククリーニングを実施するようにしてください。



重要 システムの水質維持に関する詳細は、ICXおよび内蔵ウォーターボトルに付属の取扱説明書を参照してください。

A-dec ICX 部品番号 (P/N) 86.0613.00
 内蔵型給水システム 部品番号 (P/N) 86.0609.05
 送水管保守ガイド 部品番号 (P/N) 85.0983.05

光ファイバー管の電球

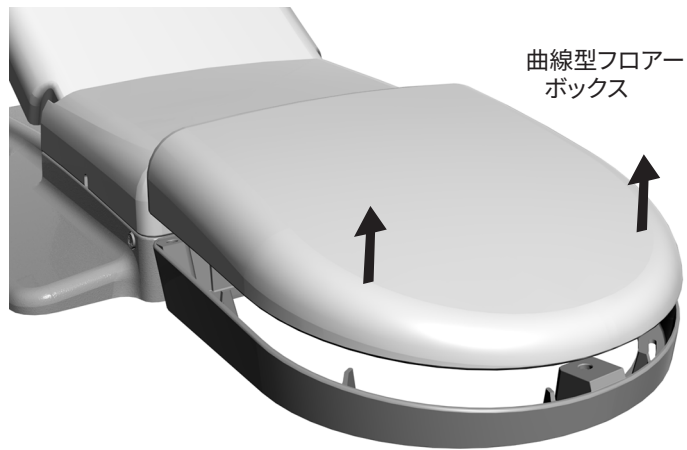


重要 ハンドピースの電球交換やカップリングの取り外し方法については、ハンドピースの使用方法を参照してください。

光ファイバー5ホールシリコン管またはビニール管の電球を交換するには：

1. ハンドピースとクイックコネクタを管から取り外します。
2. ハンドピースの金属ナットを引っ張ります。
3. ハンドピース端子の金属部分をスライドさせます(シリコン管の場合のみ)。
4. 電球を交換します。
5. 端子の金属部分をプラスチック部分に挿入し直します(シリコン管の場合のみ)。
6. ハンドピースのナットを注意して端末にスライドさせて戻します。

ユーティリティへのアクセス



注意 カバーを取り外したり交換する際には、配線や配管を損傷しないよう注意してください。また、交換したカバーが確実に取り付けられていることも確認してください。

システムユーティリティは、曲線型フローアボックス内(チェアマウント式システム:332/333/334/335/336)、キャビネットまたはリモートフローアボックス内(サイドデリバリーシステム:342)にあります。これらのユーティリティにアクセスするには、フローアボックスのカバーを持ち上げるか、キャビネットのパネルを取り外します。保守については、A-dec 取扱店にお問い合わせください。

仕様

システムアクセサリーの取り付け

アクセサリーの最大耐荷重 1.8 kg (4ポンド)
(統合アクセサリーの重量は除く)



重要 電氣的仕様、記号の説明、ならびにその他の規制要件
に関しては、『規制情報、仕様、および保証使用方法』(部品
番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、
www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。



注 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によっ
て異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせく
ださい。

本書で使用している商標はすべてそれぞれの所有者の所有物です。



A-dec本社

2601 Crestview Drive
Newberg, Oregon 97132
米国

電話: 1.800.547.1883 米国/カナダ国内

電話: 1.503.538.7478 米国/カナダ国外

ファックス: 1.503.538.0276

www.a-dec.com

A-decオーストラリア

Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
オーストラリア

電話: 1.800.225.010 オーストラリア国内

電話: +61.(0).2.8332.4000 オーストラリア国外

A-dec中国

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
Building 5, No. 528 Shunfeng Road
Tangqi Town, Yuhang District
Hangzhou, Zhejiang, China 311100

電話: 400.600.5434 中国国内

電話: +86.571.89026088 中国国外

A-dec英国

Austin House
11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
英国

電話: 0800.ADEC.UK (2332.85) 英国国内

電話: +44.(0).24.7635.0901 英国国外



1434

86.0092.05 Rev L

発行日: 2021-06-21

Copyright 2021 A-dec, Inc.

無断複写・複製・転載を禁ず。

IFUcov6